### 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社 ナンシン 上場取引所 東

コード番号 7399 URL https://www.nansin.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)諏訪 隆博

問合せ先責任者(役職名)管理部長 (氏名)馬 千里 TEL 03-6892-3016

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,915	9.1	199	4.4	246	25.2	155	73.7
2023年3月期	9,808	6.6	208	55.6	329	80.4	593	232.4

(注)包括利益 2024年3月期 321百万円 ( 26.9%) 2023年3月期 439百万円 (69.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	23.32		1.4	1.6	2.2
2023年3月期	87.69		5.3	2.1	2.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	15,784	11,476	72.7	1,721.67
2023年3月期	16,023	11,410	71.2	1,686.43

(参考) 自己資本 2024年3月期 11,476百万円 2023年3月期 11,410百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	713	321	338	3,811
2023年3月期	516	240	119	3,727

#### 2. 配当の状況

			年間配当金		配当金総額	配当性向	純資産 配当率	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	(連結)
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		20.00	20.00	135	22.8	1.2
2024年3月期		10.00		10.00	20.00	135	85.8	1.2
2025年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00			

#### 3. 2025年 3月期の連結業績予想(2024年 4月 1日~2025年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	( NOCONICA ( X1) 00 MIP-(MIP-)								
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	10,000	12.2	300	50.5	350	42.0	250	60.5	37.42

#### 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数 期中平均株式数

2024年3月期	7,708,000 株	2023年3月期	7,708,000 株
2024年3月期	1,041,966 株	2023年3月期	941,966 株
2024年3月期	6,681,419 株	2023年3月期	6,766,034 株

#### (参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,462	6.7	71		121	41.2	113	25.1
2023年3月期	9,068	6.2	15	91.6	206	48.4	90	80.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円銭	円 銭
2024年3月期	16.96	
2023年3月期	13.39	

#### (2) 個別財政状態

(-) III // 1/ // // // // // // // // // // //	بند. 			
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	14,657	10,529	71.8	1,579.55
2023年3月期	14,535	10,651	73.3	1,574.23

(参考) 自己資本 2024年3月期 10,529百万円 2023年3月期 10,651百万円

#### 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

# 添付資料の目次

1.	経営	成績・財政状態に関する分析	2
	(1)	経営成績に関する分析・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	(2)	財政状態に関する分析・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	(3)	キャッシュ・フローの状況	3
	(4)	利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2.	企業	集団の状況	5
3.	経営	;方針	6
	(1)	会社の経営の基本方針	6
	(2)	目標とする経営指標	6
	(3)	中期的な会社の経営戦略と対処すべき課題	6
4.	会計	・基準の選択に関する基本的な考え方	7
5.	連結	財務諸表	8
	(1)	連結貸借対照表	8
	(2)	連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
		連結損益計算書	10
		連結包括利益計算書	11
	(3)	連結株主資本等変動計算書	12
	(4)	連結キャッシュ・フロー計算書	14
	(5)	連結財務諸表に関する注記事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
		(継続企業の前提に関する注記)	16
		(セグメント情報等)	17
		(1 株当たり情報)	19
		(重要な後発事象)	20
6.	その	)他	20

### 1. 経営成績・財政状態に関する分析

#### (1) 経営成績に関する分析

## ①当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国等の一部地域において持ち直しの動きが見られた一方で、中国の景気低迷やロシア・ウクライナ情勢をはじめとする地政学的なリスク、欧米の金融引き締めなどの影響を受け、回復基調は足踏み状況が続きました。物流機械を取り扱う当社グループにとって、サプライチェーンの停滞が正常化した一方、物価高に賃金上昇が追いつかないことによる個人消費が伸び悩んだことで、景気の回復は緩やかにとどまり、今後とも厳しい経営環境が続くと思われます。

こうした状況下、当社グループは、適正なマージン確保に向けた効率的な生産計画や製品の絞り込みを進めるとともに、新しいニーズに対応する新製品の開発などを進め、持続的な成長軌道の回復に向けた基盤づくりに取り組みました。

その結果、当連結会計年度の売上高は 8,915,543 千円(前年同期比 9.1%減)、営業利益は 199,299 千円(前年同期比 4.4%減)、経常利益は 246,403 千円(前年同期比 25.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は 155,810 千円(前年同期比 73.7%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### 〇日本

売上高は、8,462,333 千円 (前年同期比 6.7%減)、セグメント損失 (営業損失) は、71,794 千円 (前年同期のセグメント利益は 15,046 千円) となりました。

#### ○マレーシア

売上高は、2,709,487 千円 (前年同期比 30.2%減)、セグメント利益(営業利益)は、115,980 千円 (前年同期比 16.9%減)となりました。

#### ○中国

売上高は、1,576,561 千円 (前年同期比 27.6%減)、セグメント利益(営業利益)は、128,148 千円 (前年同期比 47.6%減)となりました。

### ②次期の見通し

国際情勢の不安定化や政府の金融政策の転換による不透明感が拭えない中、消費の伸び悩みの影響は依然強く、今後とも収益を圧迫する状況は続くと思われます。

このような厳しい経営環境下、生産の更なる効率化に取り組む一方、自社製品の認知向上に向けたプロモーションを強化し、収益力の回復に努めます。

また、持続的な成長軌道を確保するため、製造業としての原点に帰り、選択と集中による経営基盤の再構築に取り組むと同時に、人財への投資を中心に開発力や営業力の強化にも取り組みます。

### (2) 財政状態に関する分析

### 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて 2.8%減少し、10,862,913 千円となりました。 固定資産は、前連結会計年度末に比べて 1.5%増加 4,921,362 千円となりました。 この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて 1.5%減少し、15,784,275 千円となりま した。

#### (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて 7.1%減少し、3,271,942 千円となりました。 これは主に、支払手形及び買掛金が 301,053 千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて 5.0%減少し、1,035,591 千円となりました。

これは主に、リース債務が 72,356 千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて 6.6%減少し、4,307,533 千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて 0.6%増加し、11,476,741 千円となりました。 これは主に、為替換算調整勘定が 145,765 千円増加したことによります。

この結果、自己資本比率は72.7%となりました。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ 84,746 千円 増加し、3,811,782 千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、713,841 千円 (前年同期は516,622 千円の減少)となりました。これは主に、たな卸資産の減少351,733 千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、321,956 千円(前年同期は240,417 千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出247,499 千円によるものであります。 (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は 338,047 千円 (前年同期は 119,022 千円の減少) となりました。 これは主に、配当金の支払額 203,551 千円によるものであります。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は、下記のとおりであります。

	2020年	2021年	2022 年	2023年	2024 年
	3月期	3月期	3月期	3月期	3月期
自己資本比率(%)	75.8	68. 6	70. 3	72. 1	72. 7
時価ベースの	23. 0	25. 4	25. 5	20.8	24. 5
自己資本比率(%)					
キャッシュ・フロー対	253. 0	260. 7	507. 9	_	270. 0
有利子負債比率(%)					
インタレスト・	239. 5	219. 2	95. 4	_	118. 9
カバレッジ・ レシオ(倍)					

#### (注) 自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / 営業キャッシュ・フロー インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー / 利払い

- \* 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- \* 株式時価総額は、期末株価終値 × 期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出して おります。
- \* 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債の うち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、 連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置づけています。キャッシュ・フローと業績を総合的に考慮し、安定的な財務体質の維持及び成長に向けた投資とのバランスを取りながら、株主の皆様への成果配分を安定的に維持することを基本方針としています。

上記の方針に基づき、当期の期末配当金は1株当たり10円とし、年間の配当金も20円を予定しています。また、次期の配当についても、不透明かつ厳しい経営環境が続く中ではありますが、安定配当の考え方に基づき、年間での普通配当として20円を維持できるよう努力してまいります。

また内部留保金については、経営基盤の強化と成長投資に活用し、収益力向上に取り組んでまいります。

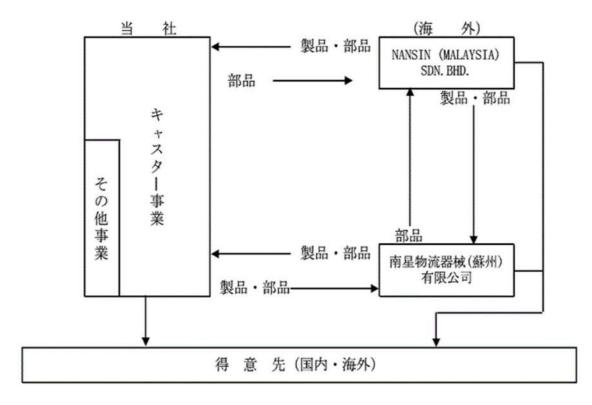
# 2. 企業集団の状況

当社は、キャスター、台車等の製造及び販売を主要な事業とする会社で、当社を中核として周辺に以下の子会社を擁して、企業集団として事業を展開しております。

当社グループに係る位置付けは、次のとおりであります。

ΕΛ	<u> </u>	35 <del>-7-</del> 114	<b>- 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</b>	位置付け	
区分 会社名		所在地	主要製・商品	製造	販売
ま分えるな	NANSIN (MALAYSIA)SDN.BHD.	マレーシア	キャスター	0	0
連結子会社	南星物流器械(蘇州)有限公司	中 国	キャスター・台車	0	0

事業の系統図は以下のとおりであります。



### 3. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「人づくり、製品(物)づくりを通して広く社会に貢献する」を経営理念とし、顧客満足度の向上と企業価値の創造により企業の社会的責任(CSR)を果たすことを経営の基本方針としております。

#### 《経営理念の3本柱》

- ① 社会から頼られる企業を目指します
- ・役に立つ製品やサービスの提供による顧客・消費者ならびに社会への貢献
- ・適正な利益獲得による株主・投資家・従業員へのバランスの取れた還元と納税
- ・法令や社会的規範の遵守(コンプライアンス)と積極的な情報開示
- ・環境や雇用問題への取組みと地域貢献・共生
- ② 社会から求められる製品やサービスを提供します
- ・製造原価の低減による価格競争力の強化
- ・製品やサービスの品質向上による差別化・高付加価値化とクレームの削減
- ・物流および医療・介護等さまざまな分野における新製品の開発やサービスの企画
- ・海外商品の調達と海外市場の開拓
- ③ 社会から愛される人材の育成に努めます
- ・顧客ニーズをつかむ情報感応度・商品知識・提案型セールス
- ・顧客の要望やクレームへの誠実で迅速な対応

#### (2) 目標とする経営指標

当社グループは、持続可能な成長戦略の実行を通じて、企業価値の向上を図ることを最大の経営目標としています。

そのため、適正レベルの収益力確保が不可欠であり、売上高営業利益率として 5%以上の確保を目標としています。

また、財務体質の安定性とキャッシュ・フローを重視しながら、成長投資にも取り組んでまいります。

### (3) 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題

世界的に景気回復への不透明感が拭えない中、産業構造の変化に伴い、物流に関するニーズ も大きく変わっていくことが予想されます。

このような環境認識の下、当社グループは、持続的な成長軌道の確保に向け、以下の課題に 取り組んでまいります。

- ① 経営基盤の再構築
- ・ 選択と集中

当社グループの強みを活かした製品に経営資源を集中配分し、安定した高い品質の維持と 共に、顧客満足度の向上を図ります。

・ 収益力の改善

原材料価格上昇など外部環境の変化に適応するため、継続的に事業全体の効率改善による コストダウンに努めると共に、必要に応じ適正なマージン確保に向けた価格改定にも取り組 みます。

- ② 成長への投資
- ・ 新製品の展開

開発体制を強化し、広く社会に求められる製品づくりに取り組みます。

海外事業の強化

ASEAN を中心に、当社グループ製品の強みを活かせる産業分野の顧客開拓に努めます。

・ 人財の育成

コミュニケーションの活性化と学びの機会提供に積極的に取り組み、次世代に向けた人財 の充実を図ります。

# 4. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間比較可能性を考慮し、当面は、 日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、 国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応して行く方針であります。

### (1) 連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 596, 792	4, 711, 52
受取手形	849, 302	762, 58
売掛金	1, 885, 327	1, 927, 93
商品及び製品	2, 095, 135	1, 972, 90
仕掛品	574, 061	530, 94
原材料及び貯蔵品	978, 637	848, 64
その他	198, 633	113, 12
貸倒引当金	$\triangle 4,588$	$\triangle 4,75$
流動資産合計	11, 173, 301	10, 862, 91
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 254, 075	1, 174, 76
機械装置及び運搬具(純額)	265, 732	433, 40
土地	1, 978, 309	1, 978, 30
リース資産(純額)	40, 765	22, 12
建設仮勘定	50, 704	16, 58
その他 (純額)	112, 267	147, 72
有形固定資産合計	3, 701, 856	3, 772, 91
無形固定資産		
借地権	46, 121	47, 04
リース資産	195, 828	135, 59
ソフトウエア	1, 219	17, 90
その他	18, 410	33, 93
無形固定資産合計	261, 579	234, 48
投資その他の資産		
投資有価証券	347, 402	374, 85
投資不動産	206, 905	203, 94
繰延税金資産	91, 281	48, 95
その他	257, 894	302, 43
貸倒引当金	△16, 229	△16, 22
投資その他の資産合計	887, 254	913, 96
固定資産合計	4, 850, 691	4, 921, 36
資産合計	16, 023, 992	15, 784, 27

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 289, 178	988, 124
短期借入金	1, 750, 000	1, 750, 000
リース債務	80, 686	77, 969
未払法人税等	55, 052	31, 542
賞与引当金	113, 447	70, 523
役員賞与引当金	5, 100	=
その他	229, 866	353, 781
流動負債合計	3, 523, 330	3, 271, 942
固定負債		
リース債務	171, 443	99, 086
繰延税金負債	296, 309	285, 618
役員退職慰労引当金	157, 888	197, 588
退職給付に係る負債	414, 841	409, 466
資産除去債務	14, 809	15, 003
その他	34, 907	28, 828
固定負債合計	1, 090, 199	1, 035, 591
負債合計	4, 613, 529	4, 307, 533
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 696, 500	1, 696, 500
資本剰余金	1, 542, 759	1, 542, 759
利益剰余金	8, 910, 507	8, 864, 337
自己株式	△507, 406	△560, 506
株主資本合計	11, 642, 359	11, 543, 089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	101, 354	121, 137
為替換算調整勘定	△333, 251	△187, 485
その他の包括利益累計額合計	△231, 896	△66, 347
純資産合計	11, 410, 462	11, 476, 741
負債純資産合計	16, 023, 992	15, 784, 275

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9, 808, 277	8, 915, 543
売上原価	7, 623, 333	6, 757, 435
売上総利益	2, 184, 943	2, 158, 108
販売費及び一般管理費	1, 976, 380	1, 958, 809
営業利益	208, 563	199, 299
営業外収益		
受取利息及び配当金	19, 634	22, 658
受取賃貸料	39, 499	40, 774
為替差益	17, 645	-
物品壳却益	37, 253	26, 961
雇用調整助成金	2, 758	-
その他	16, 141	8, 682
営業外収益合計	132, 932	99, 076
営業外費用		
支払利息	4, 107	5, 805
為替差損	_	25, 742
賃貸収入原価	7, 521	17, 219
その他	660	3, 205
営業外費用合計	12, 288	51, 972
経常利益	329, 206	246, 403
特別利益		
固定資産売却益	_	299
投資有価証券売却益	-	1, 789
事業整理損失引当金戻入額	20, 769	_
為替換算調整勘定取崩益	403, 005	-
特別利益合計	423, 775	2, 088
特別損失		
固定資産除売却損	17, 173	420
特別損失合計	17, 173	420
税金等調整前当期純利益	735, 808	248, 070
法人税、住民税及び事業税	147, 673	67, 520
法人税等調整額	△5, 210	24, 739
法人税等合計	142, 463	92, 260
当期純利益	593, 345	155, 810
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	593, 345	155, 810

### 連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	593, 345	155, 810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24, 361	19, 783
為替換算調整勘定	$\triangle$ 178, 051	145, 765
その他の包括利益合計	△153, 689	165, 549
包括利益	439, 655	321, 359
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	439, 655	321, 359
非支配株主に係る包括利益	_	_

### (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

					(111)	
	株主資本					
	資本金	資本剩余金	利益剩余金	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	1, 696, 500	1, 542, 759	8, 452, 482	△507, 406	11, 184, 334	
当期変動額						
剰余金の配当			△135, 320		△135, 320	
親会社株主に帰属する当期純利益			593, 345		593, 345	
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)						
当期変動額合計	_	-	458, 024	-	458, 024	
当期末残高	1, 696, 500	1, 542, 759	8, 910, 507	△507, 406	11, 642, 359	

	Ä	その他の包括利益累計額	页		
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整脚定	その他の包括利益 累計額合計	純資産介計	
当期首残高	76, 993	△155, 200	△78, 206	11, 106, 127	
当期変動額					
剰余金の配当				△135, 320	
親会社株主に帰属する当期純利益				593, 345	
自己株式の取得					
株主資本以外の項日 の当期変動額(純 額)	24, 361	△178, 051	△153, 689	△153, 689	
当期変動額合計	24, 361	△178, 051	△153, 689	304, 334	
当期末残高	101, 354	△333, 251	△231, 896	11, 410, 462	

(単位:千円)

			株主資本		
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1, 696, 500	1, 542, 759	8, 910, 507	△507, 406	11, 642, 359
当期変動額					
剰余金の配当			△201, 981		△201, 981
親会社株主に帰属する当期純利益			155, 810		155, 810
自己株式の取得				△53, 100	△53, 100
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					
当期変動額合計	-	_	△46, 170	△53, 100	△99, 270
当期未残高	1, 696, 500	1, 542, 759	8, 864, 337	△560, 506	11, 543, 089

	2			
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	純資産合計
当期首残高	101, 354	△333, 251	△231, 896	11, 410, 462
当期変動額				
剩余金の配当				△201, 981
親会社株主に帰属する当期純利益				155, 810
自己株式の取得				△53, 100
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	19, 783	145, 765	165, 549	165, 549
当期変動額合計	19, 783	145, 765	165, 549	66, 278
当期末残高	121, 137	△187, 485	△66, 347	11, 476, 741

# (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日	当連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日
	至 2023年3月31日)	至 2024年 3 月 31 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	735, 808	248, 070
減価償却費	295, 747	286, 319
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△52	161
賞与引当金の増減額(△は減少)	20, 474	△42 <b>,</b> 924
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△800	△5, 100
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2, 284	△5, 374
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18, 850	39, 700
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△20, 769	-
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△1,789
受取利息及び受取配当金	△19, 634	△22, 658
支払利息	4, 107	5, 805
雇用調整助成金	△2, 758	_
為替差損益(△は益)	$\triangle 2$ , 163	△8, 598
為替換算調整勘定取崩益	△403, 005	_
有形固定資産売却損益(△は益)	-	△299
固定資産除売却損益(△は益)	17, 173	420
売上債権の増減額 (△は増加)	96, 246	50, 399
棚卸資産の増減額(△は増加)	△914, 614	351, 733
仕入債務の増減額(△は減少)	85, 554	△330, 667
未払消費税等の増減額(△は減少)	△19, 634	113, 232
その他	△91,760	112, 208
小計	△198, 947	790, 641
利息及び配当金の受取額	19, 376	22, 023
利息の支払額	△4, 099	△6, 002
雇用調整助成金の受取額	2, 758	-
役員退職金の支払額	△145, 600	-
法人税等の支払額	△190, 110	△92, 821
営業活動によるキャッシュ・フロー	△516, 622	713, 841

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△871, 154	△888, 795
定期預金の払戻による収入	864, 995	880, 945
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 192,823$	△247, 499
有形固定資産の売却による収入	-	2, 823
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 373$	△28, 662
投資有価証券の売却による収入	-	3, 354
その他	△41,061	△44 <b>,</b> 121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△240, 417	△321, 956
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100, 000	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△84, 437	△81, 396
配当金の支払額	△134, 584	△203, 551
自己株式の取得による支出	_	△ <b>53</b> , 100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119, 022	△338, 047
現金及び現金同等物に係る換算差額	27, 260	30, 909
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△848, 802	84, 746
現金及び現金同等物の期首残高	4, 575, 838	3, 727, 035
現金及び現金同等物の期末残高	3, 727, 035	3, 811, 782

(5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

# 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

				(	
	幸	報告セグメント			
	日本	マレーシア	中国	合計	
売上高					
キャスター事業	5, 818, 854	122, 964	227, 251	6, 169, 071	
その他事業	3, 224, 292	0	414, 913	3, 639, 206	
顧客との契約から生じる収益	9, 043, 147	122, 964	642, 164	9, 808, 277	
その他の収益	_	_			
外部顧客への売上高	9, 043, 147	122, 964	642, 164	9, 808, 277	
セグメント間の内部売上高又は振替高	24, 961	3, 756, 238	1, 536, 009	5, 317, 209	
<u> </u>	9, 068, 108	3, 879, 203	2, 178, 174	15, 125, 486	
セグメント利益	15, 046	139, 527	244, 414	398, 988	
セグメント資産	12, 832, 281	2, 340, 861	1, 225, 542	16, 398, 686	
セグメント負債	3, 883, 844	577, 147	252, 655	4, 713, 647	
その他の項目			_	_	
減価償却費	212, 803	74, 557	8, 386	295, 747	
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	40, 739	145, 700	6, 756	193, 196	

報告せずメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 (単位: 千円)

193, 196

			(単位・1円)	
売	上高	金額		
報告セグメント計		15, 125, 486		
セグメント間取引消去		△ 5, 317, 209		
連結財務諸表の売上高		9, 808, 277		
			(単位:千円)	
7	利益	金	額	
報告セグメント計			398, 988	
セグメント間取引消去			△ 190, 425	
連結財務諸表の営業利益			208, 563	
			(単位:千円)	
}	<b>資産</b>	金	額	
報告セグメント計		16, 398, 686		
全社資産又は消去		△ 374, 693		
連結財務諸表の資産合	<u></u>	16, 023, 992		
			(単位:千円)	
1		金額		
報告セグメント計		4,713,647		
全社負債又は消去		△ 100, 117		
連結財務諸表の負債合計			4, 613, 529	
			(単位:千円)	
その他の項目	報告セグメント計	調整額	連結財務諸表計上額	
減価償却費	295, 747	_	295, 747	

193, 196

# 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

				(
	報告セグメント		合計	
	日本	マレーシア	中国	
売上高				
キャスター事業	5, 454, 015	81, 398	143, 806	5, 679, 220
その他事業	2, 895, 826	0	340, 497	3, 236, 323
顧客との契約から生じる収益	8, 349, 842	81, 398	484, 303	8, 915, 543
その他の収益	_	_	_	
外部顧客への売上高	8, 349, 842	81, 398	484, 303	8, 915, 543
セグメント間の内部売上高又は振替高	112, 490	2, 628, 088	1, 092, 257	3, 832, 837
11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	8, 462, 333	2, 709, 487	1, 576, 561	12, 748, 381
セグメント利益	-71, 794	115, 980	128, 148	172, 334
セグメント資産	12, 957, 275	2, 603, 495	1, 121, 645	16, 682, 416
セグメント負債	4, 128, 160	621, 398	192, 184	4, 941, 743
その他の項目				
減価償却費	198, 479	82, 852	4, 987	286, 319
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	144, 742	156, 792	3, 153	304, 688

報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位・千円)

		(単位:十円)		
:高		金額		
	12, 748, 383			
	△ 3, 832, 83			
	8, 915, 54			
		(単位:千円)		
<del></del>	:	金額		
		172, 334		
		26, 964		
		199, 299		
		(単位:千円)		
产		金額		
報告セグメント計		16, 682, 416		
	△ 898, 141			
	15, 784, 275			
		(単位:千円)		
害		金額		
A.		4, 941, 743		
	△ 634, 209			
		4, 307, 533		
		(単位:千円)		
I = (1 > >> > > = 1	error data dese			
報告セグメント計	調整額	連結財務諸表計上額		
286, 319	-	- 286, 319		
	黄報告セグメント計	董 報告セグメント計 調整額		

# (1株当たり情報)

前連結会計年度		当連結会計年度		
(自 2022年4月1	B	(自	2023年4月1日	∃
至 2023年3月31日)		至 2024年3月31日)		
1株当たり純資産額	1,686 円 43 銭	1株当たり純資産額	 頁	1,721 円 67 銭
1株当たり当期純利益金額	87円69銭	1株当たり当期純和	刊益金額	23円32銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額に		同左		
つきましては、潜在株式が存在しないために記載し				
ておりません。				

# (注) 算定上の基礎

### 1. 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度	当連結会計年度	
項目	(2023年3月31日)	(2024年3月31日)	
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	11,410,462	11,476,741	
普通株式に係る純資産額(千円)	11,410,462	11,476,741	
差額の主な内訳(千円)	_	_	
普通株式の発行済株式数(株)	7,708,000	7,708,000	
普通株式の自己株式数(株)	941,966	1,041,966	
1株当たり純資産額の算定に用いられた	C 7CC 024	6,666,034	
普通株式の数(株)	6,766,034		

### 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益

	前連結会計年度	当連結会計年度	
項目	(自 2022年4月1日	(自 2023年4月1日	
	至 2023年3月31日)	至 2024年3月31日)	
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	593,345	155,810	
普通株主に帰属しない金額(千円)	_		
普通株式に係る当期純利益(千円)	593,345	155,810	
普通株式の期中平均株式数(株)	6,766,034	6,681,419	
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
当期純利益調整額(千円)	_		
普通株式増加数(株)	_		
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後			
1株当たり当期純利益の算定に含めなかった	_	_	
潜在株式の概要			

# (重要な後発事象)

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) 該当事項はありません。

# 6. その他

該当事項はありません。